

# 小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



寒さに負けずワカサギ釣りにチャレンジ!!  
(大洗町小学生体験・交流事業)

## も く じ

新町長就任挨拶……………	2 ページ
羅針盤……………	2 ページ
前町長退任挨拶……………	3 ページ
新入学児童……………	3 ページ
アイラブ小海 (185)……………	2 ページ
大洗町小学生体験・交流事業…	4 ページ
第26回ソフトバレー大会……………	4 ページ
みんなの楽集館……………	5 ページ
教育委員会だより……………	6～7 ページ
スケート大会……………	8 ページ
町の広報……………	9～21 ページ
やすらぎ園だより……………	22～23 ページ
美術館ニュース……………	24 ページ
小海の植物 染めごよみ……………	24 ページ
フォトニュース……………	24 ページ

平成30年3月1日現在

( ) 内の数字は前回対比です

世帯数 1,945戸(-7)  
人 口 男性 2,273人(-7) 合計 4,693人(-13)  
女性 2,420人(-6)

発行日 平成30年3月30日  
発行者 小海町公民館  
編集者 小海町公民館報編集部  
長野県南佐久郡小海町豊里285番地  
TEL 0267-92-4391  
印刷所 臼田活版株式会社

第  
502  
号

# 就任のご挨拶

町長 黒澤 弘



三月六日告示の町長選挙に、「元氣な小海町」をつくっていきたくということで立候補し、町民の皆様方の力強いご支援をいただき、これからの舵取りを担わせていただくことになりました。行政経験のない私ではございますが、議会の皆様をはじめ、行政のエキスパートである職員、また町民の皆様方のご理解とご協力を仰ぎながら、行くべき方向をしっかりと見据える中で進めて参りたいと考えております。これから四年間、時代の荒波に揉まれることも多々あるのではないかと覚悟しているところではございますが、最終的には町民の皆様が幸せが第一でございます。これに向かつてぶれることなくやっていきたいと思っております。

今回の選挙は無投票ということで、新聞報道などでも「政策論戦がなく残念」とか「行政経験がないことについて不安の声がある」とのご指摘が

あります。私も選挙戦を通じて直接皆さんに私の考えを訴える機会が少なかったことは残念に思っておりますが、これから町民の皆様との対話の機会を積極的に設け、今後の町づくりについて共に考えて行きたいと思っております。無投票という重みは十分に感じているところでございます。さて、それでは私が町長としてまず取り組んで行きたいことを申し述べさせていただきます。私は選挙公約として、「積極的に挑む小海町」ということで、「挑戦」「新鮮」「実行」をキーワードに今後の取り組みをご提案させていただきます。

まず「実行」ということで、何と言ってもまずは職員がやる気をもって挑戦していかなければ町は良くなつていかなと思います。私はこれまで会社を経営してまいりました。この民間企業の経営感覚を行政に取り入れて行きたいと考えております。昔から公務員は「遅れず休まず働かず」などと揶揄されることがありますが、役場職員の働きは直接町民の幸・不幸に繋がるものだと思います。そこで私は、

- 一、言い訳するな
- 二、できない説明より、やる方法を考えることに労力を注げ
- 三、心配の先取りをするな、すぐにやる
- 四、困らなければ知恵は出ない
- 五、パーフェクトを狙うな、六十点でよい、ともかく進めよ

これが私が尊敬している方の言葉ですが、まさに今の役場職員に求められるものではないかと考えております。行政は最大のサービス業です。「町民は何を求めているのか」ということを、「自分だつたらどうして欲しいか」という角度からものを見ることのできる職員の育成が急務ではないでしょうか。そのためには、やはり職員がいろいろな経験をし、いろいろなことを知り、町の特性を熟知し、良いところをどれだけ伸ばせるかが町づくりの鍵になってくると思います。小海町を客観的に見る力を養うことが大切だと思います。私は人材は人財、宝だと思っております。町民の皆さんのために、一人でも多くの「人財」を育成するため、積極的に職員研修を行って参ります。

「米百俵の精神」は有名であります。町の活性化には最も必要かつ不可欠なことだと考えています。次に「挑戦」であります。挑戦なくして道は拓けません。「失敗は成功の糧である」と言われていますが、とかく行政は「石橋を叩いて渡る」タイプの方が多くに思えます。振り返ってみれば、今の私があるのは数々の失敗を糧にして、その都度それを乗り越えることで成長できたからだと思います。職員には積極的な挑戦と、結果をしっかりと考察できる力をつけていただきたいと思えます。また、町民の皆様にも積極的な「挑戦」をおこなって頂きたいと考えています。そのために「挑戦」を応援する支援金の創設を考えて参ります。これによって、特産品開発や移住・定住・起業・新規就農、また福祉分野においても、これからの新しい仕組みの提案などに繋がっていくのではないのでしょうか。「挑戦できる町・挑戦する人を応援する町・絶えず挑戦し続ける町」を目指して参ります。

三つ目のキーワードは「新鮮」であります。民間あがり、の新しい町長、言うことなすこと今までの常識と違うと思われることがあるかもしれせん。しかし、公務員世界の常識が世間の非常識といわれ

ることも多々あるのではないのでしょうか。私は、町民目線の行政推進を目指して行きたいと考えています。女性や若者にも積極的な声を上げてもらい、関わってほしいと考えています。そのまず一歩として、町民有志による「仮称」まちづくり委員会を立ち上げ、忌憚のない町民の皆様のご意見ご要望を町政に反映できるシステムを構築して行こうと思えます。そしてもう一つ、私はこれからの町は、何事においても積極的の外に向けて発信なり営業をしていかなければならないと考えております。そのために、議会の皆様のご理解も得た中で、町の営業活動をする新たな課「(仮称) 渉外戦略室」を設置し、企業や企業の保養所・研修施設の誘致、新規就農や移住促進、特産品や小海の観光の売込みなど、まずは小海を知っていただき、行ってみようという行動に繋がるような取組みをしていきたいと思います。

具体的な施策につきましては、私が公約で申し上げていることもありますが、基本的に今まで先輩方々が築き上げてきたことを尊重し、私なりの新しい施策をプラスして行きたいと考えておりますので、町民の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

## 羅針盤

寒い中開催された冬季オリピックが終わり時間がたちましたが四年に一回という事で前号と同じ話題です

開催前から、政治・経済様々な問題を抱えながら始まった大会だが、選手それぞれの活躍は見事なものだった。

TVで放映される各種目舞台での、晴れやかな舞い・滑り・ジャンプ・ショットを、息を止め微動だにせず見入った人も多いだろう。そして、多くの選手が素晴らしい結果を出してくれました。

それらを生み出したものは自身に課する弛まぬ努力と、それから生まれる自信目標を掲げ希望を持つて進む日々。その目標の始まりが二十年前の長野オリンピックで見た感動だった選手が数多くいる。選手以外にもその時携わった人の中に、その後の進路に大きく影響のあった人もいる。

新たな事・人に多く出会える季節がやって来た。次は何に出会えるだろう。



# 退任のあいさつ

前町長 新井寿一



平成二十二年三月、町民の皆様の温かいご支援を頂き、小海町長の重責に就任以来、二期八年間、「住んでみたい町、住みたい町、そして住んでいて良かった想われる町」を目指し、町民の皆様が主役の温かいまちづくり推進に努めてまいりました。

この間の、町民の皆様をはじめ全ての皆様温かいご支援とご協力に心から深く感謝申し上げます。

私の気持ちは、公民館報新年号で「あいさつ」申し上げましたが、いよいよ中部横断自動車道が「八千穂高原IC」まで開通します。

その先、山梨県、仮称「長坂JCT」までの早期

実現で、更なる新しき時代の到来が待たれます。

私も今後は一町民として、微力ではありますが、町発展のためご協力を申し上げます。

結びに、行政の継続と黒澤弘新町長が目指す新たな町づくりへの意欲と手腕に大きな期待を寄せ

つつ、町民の皆様のご健勝と町の更なる発展をご祈念申し上げます。いさつといたします。本当にありがとうございます。

# アイランド小海私生活(185)



本村 黒澤千種

私は、北海道帯広市の端にある大正町という集落で育ちました。一度首都圏の大学に進学し音楽を専攻していましたが、両親と自身

の将来を見据えて手に職を考えると、大学卒業後上田女子短期大学に通い保育士資格を取得しました。

北海道の十勝平野を有する帯広の地平線が見えるほどの広い平野部で、実家の周りは畑に囲まれています。幸い小中学校の近くに家が合ったため、スクールバスで通う子どもが大半の中徒歩二十分ほどで通うことができました。小学生の

頃は、毎年冬になるとスピードスケートの授業があり、中学生になると、毎年アイスホッケーをしていました。(アイスホッケーではなくフィギュアスケートが授業だった学校もありました。)

そんな私も上京後、最初は苦痛で仕方がなかった満員の電車にも慣れてきた頃に現在の夫との出会いに恵まれました。卒業後は漠然ともっと近くで暮らしたいと考えるようになっていました。そこで、南佐久郡に最も近く、更にその地域へ

# もうすぐピカピカの二年生

平成三十年度の小海小学校新入学予定児童(平成二十四年四月一日生)の皆さんは、男子十九名、女子十四名の合計三十三名です。(平成三十年三月一日現在)入学予定の皆さんは次の通りです。

堀川 茉莉	吉田 千悟	折井 千花	篠原 澪人	友野 ひかり	井出 風貴	倉島 陸	小池 侑輝	小池 龍真	藤本 輝	秋場 はるか	井出 優斗
溝の原	馬流高根町	馬流高根町	馬流高根町	掛	掛	掛	八那池	八那池	八那池	八那池	稲子

岩間 文留	中嶋 聖晴	広瀬 凛太	黒澤 綾乃	池田 照和	坂巻 あさひ	石井 吉光	櫻井 柊斗	篠原 陽向	中島 陽歩	新津 勘太郎	久保 日菜香	武川 幸正	新井 萌華	荻原 結斗	井出 愛梨
芦谷	芦谷	芦谷	中村	本村	宿	土村南町	土村南町	土村南町	土村南町	土村南町	土村南町	土村南町	土村南町	東馬流	大畑

小海町に引越してから、同じ苗字の方達ばかりであることに気が回らず、それぞれが名前呼び合っているのを見て「仲がいいのかな？」と思っていました。地域おこし協力隊の方々と遠方から嫁いで来た方々なども似たようなことをおっしゃっていたので、みんな通る道のように感じます。

今年、平昌五輪の女子バシユートで、南相木村の菊池彩花選手が十勝出身の高木菜那選手、美帆選手と一緒に競技しているのを家族や友人と一緒に応援しています。

# 小海町の寒さを体験 大洗町小学生体験・交流事業が行なわれました

二月十七日、十八日に友好提携を結んでいる茨城県大洗町の小学五、六年生二十三名による体験・交流事業が行なわれました。

子供達は到着後、八峰の湯で町長より歓迎の挨拶を受け昼食を取った後、小海小の子供も合流し、美術館で名取館長の指導で凍るシヤボン玉作りに挑戦しました。子供達は屋外に出てシヤボン玉を作りましたが気温が高かったため最初は凍りませんでしたが、展望台に登ると凍るシヤボン玉

が出来上がりました。また、子供達は雪を見つけると早速雪遊びに興じ館長の指導で雪に足跡でハートマークを作るなど、雪の感触を楽しんでいました。

夜には星空観測会が行なわれる予定でしたが、天候不良のため中止になりましたが、宿で小海町に関するクイズを行ない、正解が出ると子供達は歓声を上げていました。



翌日は朝から松原湖でワカサギ釣り体験を行いました。大洗町と小海小の子供達と一緒に釣って小さい針に苦労しながら餌を付け、穴の中に釣り糸を垂らししました。しばらくすると子供達の中から歓声が上がりました。ワカサギを釣り上げていました。



最後はスケートセンターに移動し、スケート体験を行いました。スケートは初めてという子がほとんどでしたが、スポーツ推進委員の方や教育委員会職員に教えてもらいながら滑り始め、徐々に上手に滑れる様になりました。子供達の中から「はもつとスケートをした」という声も出ていました。限られた時間でしたが小海町の寒さを存分に体験して大洗町の子供達には良い思い出になりました。

## 寒さを吹き飛ばす 熱戦が展開!!

二月二十五日北牧楽集館体育館において、第二十六回ソフトバレーボール大会が、一般の部十五チーム、小学生・ファミリーの部四チーム、計十九チームの参加で開催されました。

当日は小海の冬らしい冷え込みでしたが、どの試合も寒さを吹き飛ばす白熱した試合が行われました。選手皆さんの楽しそうにプレーしている姿に、改めてソフトバレーボールの魅力を感じました。

今年の大会は新規参加のチームも多く参加して頂き、スポーツを通じて親睦を図られ事と思います。次回もたくさんの方々の参加をお待ちしております。

試合結果は次の通りです。



- ◆一般の部
- 優勝 はつびいすぽーつC
- 準優勝 KSD B
- 3位 鷹野家



- ◆小学生・ファミリーの部
- 優勝 君の名は。
- 準優勝 浅野家とゆかいな仲間
- 3位 チーム亀仙人

### 「ギャラリー創」 からのお知らせ

○「第17回地元おやじの創作展」

3月31日(土)～4月22日(日)  
竹細工・写真・木彫・  
詩画・刺繍・木皮工芸・  
陶芸・ネーチャークラフト他展示  
おやじ達の技がきらり

と光る手工芸作品展です。

松原湖観光案内所

電話 93-2005

水曜日休館

訂正  
第501号3P

正 菊池彩花選手  
誤 菊池彩華選手  
正 一月二十八日  
誤 二月二十八日



# みんなの楽集館



## みんなで楽しく滑ったよ 小、中学生スキー教室開催



2月25日、小海リエックススキーバレーにおいてスキー教室が開催されました。

当日は天候に恵まれ小学生から中学生までの14名の児童・生徒が参加しました。

小学生の中には、今回初めてスキーを体験する児童もあり、指導員に滑り方などを教わりながら滑りました。最初はこわごわ滑っていた児童たちも、段々と自分の思うように滑れるようになり、教室の後半では滑り始めのころとは見違える程に上手に滑っていました。

昼食には小海リエックスの特製カレーとケーキのセットを味わい、冬の日スキーを楽しみました。

## 一年で多くの木目込み作品ができました

4月から北牧楽集館で行なわれている木目込み人形教室が1年間の教室を締めくくりました。

参加者の皆さんは柳澤先生の指導を受けながら大小様々な作品の製作に取り組みました。大きい作品として市松人形は人形の下地に磨きを掛けてから色鮮やかな布を丁寧に張っていくもので、大変根気のいるものです。そして数ヶ月掛けて素晴らしい人形が出来上がりました。また、小さい作品では季節に合わせて今年の干支の戌の人形やひな人形を丹精込めて製作しました。

11月の文化祭では教室に参加されている皆さんの作品に加えて先生の指導を受けている方の作品が多く出展されました。

木目込み人形教室は4月以降引き続き開催されます。木目込み人形作りを始めたい方、いろいろな人形を作りたい方はぜひ、教室に参加して下さい。



教室で作られた木目込み人形の作品

## 移動図書館をご利用下さい

移動図書館は毎月第1・第3火曜日の午前中町内の指定ステーションを巡回しています。移動図書館には各ジャンルの小説（大活字の小説）、テキスト、絵本、雑誌等200冊程揃えています。事前にご連絡いただければ、お好みの図書をご用意しておく事もできます。

また、現在お住まいの近くに移動図書館が来ていない場合、ご連絡いただければ随時巡回いたします。町図書館になかなか来られない方などお気軽に移動図書館にお立ち寄り下さい。

## 新刊ピックアップ

### ■国境なき医師団を見に行く

いとう せいこう

フィリピン、ウガンダ等での「国境なき医師団」の活動に同行し描かれたルポルタージュ。「俺は彼らで彼らは俺だ」…ニュースからは見えない厳しい現実と希望を知る一冊。



### ■ぼくの名前はズッキーニ

ジル・パリス

第89回アカデミー賞長編アニメ部門ノミネート作品原作本。不幸な事故で母を亡くした少年が養護施設で送る日々、様々な境遇の仲間との出会いと別れが優しく胸に迫ります。



## グラウンドは予約してご利用下さい

北牧楽集館のグラウンドを利用する場合は事前の予約が必要となります。なお、野球で利用する場合は、グラウンドが狭い為、ピッチングマシン等を使っての利用は出来ませんのでご協力をお願いします。



また、ミニグラウンドでフットサル等を行なう場合も事前に予約をお願いします。春を迎え各種スポーツにグラウンドをご利用下さい。

## ミニギャラリーで作品を展示してみませんか

北牧楽集館玄関正面にありますミニギャラリーでは、開館以来公民館教室の作品や町内の方の絵画、写真、貴重な資料等の展示を行ない、来館していただいた多くの方にご覧いただきました。



写真は昨年8月に開催された手芸教室作品展

公民館登録グループや個人、有志のグループで丹精込めた作った品をミニギャラリーで展示してみたいかですか。展示を希望される方はお気軽に北牧楽集館にお問い合わせ下さい。

教育委員会だより

教育こうみ

## 共育の広場

Vol.28

…3月号…

## 小海小学校 小海の冬！ そり・スキー教室



◇そり・スキー教室を大変よい天気のもと楽しく実施することができました。◇1年生のみそり教室を行い、2年生からはスキー体験となります。何年か経験のある高学年は10名程度のグループとし早くからリフトで上に登り、技術向上を目的に滑りました。初めての2年生は一人のインストラクターにできるだけ少人数のグループとなるように構成し、基礎からしっかりと教えていただきました。午前中は歩いたり、少しの斜面で止まったり

できるか十分に確かめていました。◇お昼はおかわり自由のカレーをお腹いっぱい食べる子どもたちがたくさん見られました。お皿を出しながら「いただきます」「おいしかったです」「ありがとうございます」等の挨拶が交わされる子どもたちも多く、小学校で大事にしてきたことが地域の方の前で表せたことがうれしかったです。◇毎年、町やPTAの支援により実施できることに心より感謝します。

## 小海中学校 「地域と共にある学校」多くの皆様に来校いただきました

2月21日に本年度最後の授業参観が行われました。保護者の皆様以外にも地域の皆様が多く参観してくださり、本当にありがとうございました。

午前中も授業が参観できるように学校開放にいたしました。午後の5時間目の授業は、毎回授業者が「授業の見どころ」を作成し、授業のねらいや流れを参観者に配付し臨んでいます。多くの皆様に授業の感想や評価をしていただきました。「生徒と先生のかかわりが感じられる授業でした」「話し合いや考える時間が多く取られていて良かった。定着のためのミニテスト等もあると理解が深まると思います」「大勢の声を一つにまとめる練習風景、楽しく参観させていただきました。卒業式まで、ますます心一つになっていくでしょう。楽しみにしています」等多くの感想をいただきました。ご記入いただく感想や4段階での評価をもとに今後も授業改善に努めて参ります。



2年2組 理科の授業より

## 今！小海高校 平成29年度の進路実績報告

◇小海高校の今年度の進路実績は、大学24名、短期大学15名、専門学校43名、就職29名となりました。長野県を筆頭に、東京、埼玉、神奈川、千葉、群馬、山梨、新潟、石川、大阪各県で卒業生たちが新たな一歩を踏み出します。今年度は、公立の長野大学、同じく大月短期大学にそれぞれ1名が合格し、22年連続で国公立進学を果たしました。詳しい進路先は、来月以降の本校ウェブサイトをご覧ください。◇小海高校は、近隣の学校と比べても進学をする割合が高いです。入学時より、大学進学を選択肢の一つとして選ぶことが出来る環境があるため、進路を考え始めた時に多様な道を選ぶことが可能です。今年もそうやって、個々の将来の目標を実現するために、生徒一人ひとりがそれぞれの道を選んでいきました。◇高校の進路決定の道筋を取り巻く環境は今、大きく変わろうとしています。小海高校は、その激動の流れの中でも、一人ひとりに寄り添って希望の進路を実現し、地域社会の一員たる人材を育て続けます。次年度も変わらぬご支援を



よろしくお願い申し上げます。



## 教育委員会情報 2月

### ●教育委員会（平成30年2月22日）

議案1 教育委員長、職務代理者の選任について  
 ・教育委員長に小山忠男氏、職務代理者に鷹野智恵氏を選任しました  
 （任期：平成30年3月8日～平成30年6月4日）

議案2 後援依頼について  
 ・後援依頼について3件承諾しました

議案3 就学前援助費の支給について  
 ・3件の認定を行いました

議案4 文化財調査委員の委嘱について  
 ・文化財調査委員に井上興一郎氏の委嘱について承認しました

協議1 平成30年度教育計画・学校計画等について  
 ・30年度の入学予定生徒数、学級編成、事業計画等について承認しました

### ●中学校組合教育委員会（平成30年2月22日）

協議 平成30年度教育計画・学校計画等について  
 ・30年度の入学予定生徒数、学級編成、事業計画等について承認しました

## 熱い共育人

vol.26

小海中学校

ALT（外国語指導助手）

ケイリン クレイン (Kaylin Klein)



### みなさん ありがとう

Hello, Everyone!

2015年9月にアメリカのミシガン州から小海町に来ました。旅行することは世界について学んだり、見知らぬ場所を訪れたり、友達を作ったりすることができます。そして私はそれらに対する旅行に行く前よりその思いが強くなりました。なので、大学を卒業してから、日本に行くことを決めました。

私の小海での思い出は貴重です。2年半で私は友達と料理したり、部活をしたり、祭りに行ったり、八ヶ岳に登ったり、生徒と英語の授業を楽しんだりしました。小海で私は日本と自分のことについていろいろなことを見つけ出しました。

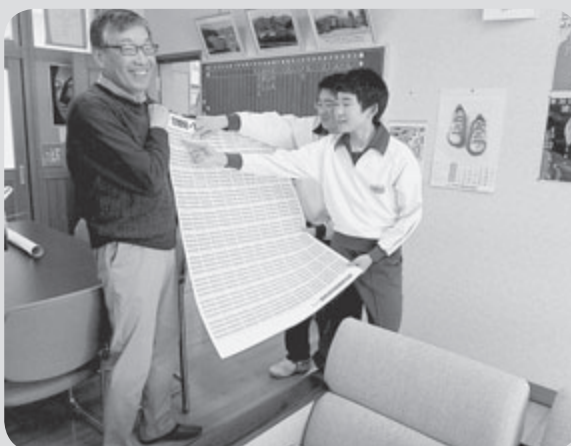
英語を使うことによって新しい場所に行くと、自分のことが見つけられます。日本に来る前、私はアメリカの文化しか知りませんでした。小海町に住んだお陰で、私は変わりました。私の習慣が変わったり、考え方が変わったり、前より良い「私」になりました。日本に来ることで、世界中の人々がどのように暮らしているかを理解することができたほか、自分自身をもっと知ることができました。

皆さんがこれを読んでいる頃、私はケンタッキー州にいます。小海で出会った友達へありがとうございます。一緒に働いていた先生たちへありがとうございます。いつも優しく手伝ってくれた小海町のお店の皆さんへありがとうございます。そして、毎日私を笑顔にさせて笑わせたcrazy生徒へ本当にありがとうございます。

皆さん、今までありがとうございます。また、会いましょう。

## 中学校卒業生へ 21世紀 100年カレンダーをいただきました

日本記念日協会の代表理事の加瀬清志（佐久市）さんが、3月19日小海中学校を訪問し、中学3年生66名に2001～2100年の「21世紀・100年カレンダー」を贈りました。3年生を代表して宮澤笙馬さん、西舘岳斗さんがカレンダーを受け取りました。宮澤さんは「色々な事にチャレンジして、22世紀まで生きたい」、西舘さんは「100年の長い歴史を感じる」、誕生日の曜日などを確認して喜んでいました。加瀬さんは「一日一日を大事にして、お父さん、お母さんを大切に、未来の夢を書き込み、目標に使ってほしい」と伝えていました。



# 第二十三回小海町長杯スケート大会 第六十七回松原湖スケート大会 第二十一回センター杯 開催

松原湖高原スケートセンターでは、今年度も各種大会が開催されました。

町主催の大会は、第二十三回小海町長杯スケート大会が十一月二十五日、第六十七回松原湖スケート大会が十二月九日、中学校の部が十二月九日、小学校の部が一月八日に、第二十一回松原湖高原スケートセンター杯スケート大会が二月十一日に行われ、県内外から延べ六〇〇名を超える参加がありました。

地元の小海小学校、小海中学校の選手の皆さんもそれぞれの目標をもって大会に臨みました。

主な結果は次のとおりです。(八位入賞者まで)

### ☆小海町長杯 中学校の部

●男子	・五〇〇M	篠原 健人	四位
	井出 優哉	七位	
	・三〇〇M	岩下 幹	三位
	・五〇〇M	菊原 颯	七位
	・五〇〇M	岩下 幹	一位

●女子	・五〇〇M	篠原 征希	六位
	・五〇〇M	篠原 永子	一位
	・一〇〇M	榊 萌絵	三位
	・一〇〇M	伊藤 紅葉	五位
	・一〇〇M	榊 萌絵	二位
	・一五〇〇M	伊藤 紅葉	八位
	・一五〇〇M	宮澤 眞	二位
	・三〇〇M	島山 雪菜	三位
	・三〇〇M	島山 雪菜	六位
	・三〇〇M	宮澤 眞	七位

### ☆小海町長杯 小学校の部

●男子	・三〇〇M	坂卷 晴土	七位
	・三〇〇M	坂卷 晴土	七位
	・五〇〇M	嶋田 新	七位
	・五〇〇M	井出 優哉	四位
	・五〇〇M	松本 叶夢	四位
	・五〇〇M	井出 康成	七位
	・五〇〇M	坂卷 晴土	七位

●女子	・三〇〇M	篠原 孝平	六位
	・三〇〇M	松本 叶夢	四位
	・一五〇〇M	松本 叶夢	四位
	・一五〇〇M	松井 遥奈	五位
	・一五〇〇M	松原 京花	八位
	・一五〇〇M	小池 莉桜	五位
	・一五〇〇M	小池 莉桜	五位
	・一五〇〇M	篠原 聖奈	七位
	・一五〇〇M	志村 心春	八位
	・一五〇〇M	松井 颯実花	五位
	・一五〇〇M	松井 遥奈	五位
	・一五〇〇M	松原 京花	七位
	・一五〇〇M	小池 莉桜	五位
	・一五〇〇M	志村 心春	八位
	・一五〇〇M	松井 颯実花	五位

### ☆松原湖大会 中学校の部

●男子	・五〇〇M	篠原 健人	四位
	・五〇〇M	井出 優哉	五位
	・一〇〇〇M	鷹野 晴	八位
	・一〇〇〇M	伊藤 武蔵	八位
	・一〇〇〇M	伊藤 武蔵	四位
	・一〇〇〇M	伊藤 武蔵	四位

●女子	・三〇〇M	岩下 幹	一位
	・五〇〇M	岩下 幹	一位
	・五〇〇M	菊原 颯	七位
	・五〇〇M	男子総合	三位
	・五〇〇M	小海中学校	三位
	・五〇〇M	篠原 永子	一位
	・一〇〇〇M	伊藤 紅葉	三位
	・一〇〇〇M	榊 萌絵	五位
	・一〇〇〇M	篠原 永子	一位
	・一〇〇〇M	伊藤 紅葉	三位
	・一〇〇〇M	志村 心春	八位
	・一〇〇〇M	松井 颯実花	五位
	・一〇〇〇M	松井 遥奈	五位
	・一〇〇〇M	宮澤 眞	四位
	・一〇〇〇M	島山 雪菜	七位
	・一〇〇〇M	島山 雪菜	七位
	・一〇〇〇M	志村 心春	六分
	・一〇〇〇M	篠原 聖奈	七分
	・一〇〇〇M	松井 颯実花	五分
	・一〇〇〇M	松井 遥奈	五分
	・一〇〇〇M	宮澤 眞	四分
	・一〇〇〇M	島山 雪菜	七分
	・一〇〇〇M	女子総合	一位
	・一〇〇〇M	小海中学校	一位
	・一〇〇〇M	岩下 幹	一位
	・一〇〇〇M	高橋 侑花	一位

### ☆松原湖大会 小学校の部

●男子	・三〇〇M	坂卷 晴土	六位
	・三〇〇M	坂卷 晴土	六位
	・五〇〇M	篠原 孝平	六位
	・五〇〇M	新津 智哉	六分
	・五〇〇M	坂卷 晴土	七分
	・五〇〇M	伊藤 孝平	五分
	・五〇〇M	伊藤 孝平	五分
	・五〇〇M	小海小学校	四分

●女子	・三〇〇M	村井 奏音	八分
	・三〇〇M	松井 遥奈	五分
	・五〇〇M	篠原 京花	七分
	・五〇〇M	志村 心春	六分
	・五〇〇M	篠原 聖奈	八分
	・五〇〇M	松井 颯実花	五分
	・五〇〇M	松井 遥奈	五分
	・五〇〇M	志村 心春	六分
	・五〇〇M	篠原 聖奈	七分
	・五〇〇M	松井 颯実花	五分
	・五〇〇M	松井 遥奈	五分
	・五〇〇M	宮澤 眞	四分
	・五〇〇M	島山 雪菜	七分
	・五〇〇M	島山 雪菜	七分
	・五〇〇M	志村 心春	六分
	・五〇〇M	篠原 聖奈	七分
	・五〇〇M	松井 颯実花	五分
	・五〇〇M	松井 遥奈	五分
	・五〇〇M	宮澤 眞	四分
	・五〇〇M	島山 雪菜	七分
	・五〇〇M	女子総合	一位
	・五〇〇M	小海中学校	一位
	・五〇〇M	岩下 幹	一位
	・五〇〇M	高橋 侑花	一位

### ☆松原湖高原スケートセンター杯(小学生・園児)

●男子	・三〇〇M	新津 智哉	五分
	・五〇〇M	篠原 孝平	六分
	・五〇〇M	井出 康成	八分

●女子	・一五〇〇M	嶋田 新	七分
	・一五〇〇M	篠原 孝平	三分
	・一五〇〇M	井出 康成	八分
	・一五〇〇M	松井 颯実花	五分
	・一五〇〇M	志村 心春	四分
	・一五〇〇M	篠原 聖奈	五分
	・一五〇〇M	井出 康成	八分
	・一五〇〇M	井出 康成	八分
	・一五〇〇M	井出 康成	八分

### ●園児

●園児	・一〇〇M	井出 昊那	五分
-----	-------	-------	----



# 広報こうみ 第150号

<http://www.koumi-town.jp/> E-mail [koumi@koumi-town.jp](mailto:koumi@koumi-town.jp)

## 第34回「小海町健康福祉まつり」開催される

### スローガン「健康生き活き 笑顔あふれる小海町」

平成30年2月18日(日)、小海町総合センターにて、第34回「小海町健康福祉まつり」が開催されました。寒さが厳しい中ではありましたが、晴天に恵まれ800人を越える町民の皆さまにご来場して頂きました。

開会行事として3歳児から中学生までの「虫歯のない子」182名に、町長から表彰状が贈られました。

午前・午後のステージ発表では、保育園・小中学校、各団体ともにオリジナリティーあふれる作品が披露され、この日に向けて一生懸命に準備されてきた様子が伺え、笑いと学びのあるステージ発表となりました。各コーナーの展示、販売も魅力的で活気があり盛況でした。

1年に1回のおまつりに、子どもからお年寄りまでが集まり健康や福祉について考えたり、人と人との交流から生まれた心のつながりを感じることができる、そんなおまつりとなったのではないかと思います。

健康福祉まつりに参加された皆さまをはじめ、運営にご協力いただいた各団体の皆さまに心から感謝申し上げます。



### お元気ですか?地域包括支援センターです

桜の花が恋しい季節になりました。最近「フレイル」という言葉を耳にする機会が増えてきました。「フレイル」とは、加齢とともに、心身の活力（例えば筋力や認知機能等）が低下し、日常生活を送るのに支障をきたす状態、要介護状態、そして死亡などの危険性が高くなった状態を言います。「フレイル」は適切な介入・支援により、生活機能の維持・向上が可能です。この冬、炬燵番をしていて、足腰が弱くなったと感じている方、町では幾つかの介護予防教室を行っています。お気軽にご相談ください。



### もくじ

第34回「小海町健康福祉まつり」開催される	9
お元気ですか?地域包括支援センターです	9
平成30年度一般会計予算	10~12
引越しの際は、住所の異動手続を忘れずに	13
平成30年度から65歳以上の方の介護保険料が変わります	14
小海町奨学金返済支援補助金制度が始まります	15
小海町雇用定住促進助成事業も充実します	15
町税等の期限内納付のお願い・口座振替のおすすめ	16
不動産取得税についてのお知らせ	16
国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入されている方 人間ドック・脳ドック補助金の補助額変更について	16
地域おこし企業人のご紹介	16

親沢三番叟・川平鹿舞開催のお知らせ	17
第28回 コッパ・ディ小海開催のお知らせ	17
観光交流拠点センター「レストハウスふるさと」 指定管理者が決定しました	17
こうみのみらい応援プロジェクト	17
おいしい鞍掛豆をつくりました(くらかげ黒納豆)	18
バレンタイン直前 お菓子作り体験会を開催しました	18
夏はくさい適正生産の継続で所得確保を	18
くらしの情報	19
小海町交通安全協会 フォトニュース	19
子育て支援だより	20~21
やすらぎ園だより	22~23



# 平成30年度 一般会計(骨格)予算 35億2,000万円

当初予算額は町長選挙を控え骨格予算の35億2,000万円となり、平成29年度に比べ、1億6,000万円(△4.3%)の減額となりました。

## ◆「骨格予算」

- ・町長選挙を控え政策的経費などの予算計上を見送り、人件費などの経常的な経費及び一部新規事業を計上した予算となります。

## ◆歳入について

- ・町税は、町民税において個人の給与及び農業所得の減を見込み871万円減の2億1,247万円、固定資産税は3年に1度の評価替えにより412万円減の2億5,523万円、軽自動車税は税率の高い(新税率及び重加算税率)軽自動車台数が増加し、税率の低い(旧税率)軽自動車台数が減少したことにより87万円増の1,978万円、市町村たばこ税は前年度同額の4,421万円をそれぞれ計上しました。
- ・地方交付税は、前年度と比較して2,700万円減の15億8,300万円を計上しました。
- ・国庫支出金は、社会資本整備総合交付金の増により5,060万円増の1億9,152万円を計上しました。
- ・財産売払収入は、本間大田団地8区画の土地売払収入として4,432万円を計上しました。
- ・ふるさと寄付金は、300万円増の1,000万円を計上しました。
- ・基金繰入金は、職員駐車場用地購入事業、宅老所なごみ建築事業、観光交流拠点センター周辺整備事業、通学路防犯カメラ設置事業等に充当するため8,756万円を計上しました。

## ◆平成30年度の各会計の予算規模は次のとおりです。

(千円)

会計名称	平成30年度	平成29年度	H30-H29	増減率
一 般 会 計	3,520,000	3,680,000	△ 160,000	△ 4.3%
国民健康保険事業特別会計	559,000	688,000	△ 129,000	△ 18.8%
介護保険事業特別会計	681,000	658,300	22,700	3.4%
後期高齢者医療特別会計	76,470	70,770	5,700	8.1%
水道事業会計(収益的収入)	92,100	92,200	△ 100	△ 0.1%
合 計	4,928,570	5,189,270	△ 260,700	△ 5.0%

## 平成30年度 一般会計予算の主な事業

### (総務費関係)

- ☆旧中学校管理棟解体・駐車場整備事業：4,226万円(新規)  
老朽化した旧中学校管理棟を解体し、駐車場として整備します。
- ☆職員駐車場用地購入事業：1,204万円(新規)  
J A長野八ヶ岳あおぞらホール移転・新築に伴い、職員駐車場用地を購入します。
- ☆公共施設等個別施設計画策定委託事業：1,073万円(新規)  
公共施設の個々の施設ごとの長寿命化・更新・統廃合などの具体的な方向性を定める公共施設等個別施設計画を策定します。(2年計画)
- ☆防災行政無線屋外子局増設工事：561万円  
防災行政無線の屋外子局を新開地区に増設工

事を行います。

- ☆子育て世代住宅建設費補助事業：1,400万円  
子育て世代の住宅建設に係る費用の一部(新築100万円・改築50万円)を助成します。  
また、19歳未満の子のいる世帯、町内業者による建築には助成加算があります。
- ☆空家等対策推進事業：539万円  
空家の利活用、適正な管理等、総合的な空家対策を推進します。
- ☆ふるさと寄付金事業：482万円(寄付金収入1,000万円)  
ふるさと寄付金専用サイト「ふるさとチョイス」に掲載し、全国に小海町の魅力を発信し、寄付を募ります。クレジットカード決済にも対応し、返礼品の充実も図ります。
- ☆長野県知事選挙：470万円(新規)  
8月に実施が予定されています。



**(民生・衛生・子育て・消防費関係)****☆タクシー利用助成事業：648万円**

高齢者等の交通手段を確保し住民福祉の増進を図るため、タクシー利用の助成をします。  
(年間48枚)

運転免許証自主返納者への支援として、タクシー無料券を1年間に12枚、3年間交付します。

**☆宅老所なごみ建築事業：8,395万円（新規）**

老朽化した宅老所なごみの建築を行います。

**☆結婚新生活支援事業：72万円**

婚姻に伴う新生活に係る経済的負担を軽減するため、住居費及び引越し費用の一部を補助します。

(1世帯当たり24万円を上限)

**☆出産祝い金支給事業：750万円**

未来を担う子どもの誕生を祝福するとともに、子育て世帯の出産時の経済的負担を軽減して、安心して子育てができるよう祝い金を支給します。(出生時1名につき30万円を支給)

**☆子育て応援クーポン支給事業：151万円**

小学校・中学校入学時における家庭の経済的負担の軽減を目的に子育て応援クーポンを支給します。(小学校入学児童1名につき2万円、中学校入学生徒1名につき3万円を「Pねっと商品券」で交付します。)

**☆子育て応援おむつ費用助成事業：180万円**

子育て世代の経済的負担の軽減を図り、子育てを応援するため、おむつの購入費を助成します。(子どもが満2歳に達する前月まで1名につき月2,500円を助成し、「Pねっと商品券」で交付します。)

**☆消防施設整備事業：484万円（新規）**

第4分団芦谷班の老朽化した車庫を改修します。

導入から7年余りが経過した全国瞬時警報システム(Jアラート)の受信機を更新します。

**☆消防団備品整備事業：709万円**

第2分団の小型動力ポンプ付軽積載車を更新します。

引き続き消火栓用ホース等備品の更新、充実を図り災害対策を強化します。

**(農林水産・商工・土木費関係)****☆特産品開発販売促進委託事業：194万円**

鞍掛豆等を使った商品開発と既存商品の販売

促進を図ります。

**☆林地台帳システム整備事業：813万円（新規）**

平成31年度運用開始に向け、一筆の森林ごとにその属性を管理するシステムを整備します。

**☆雇用定住促進事業：360万円**

雇用の増加と町内への定住促進を進めます。  
(就職等により町内に定住する者に月1万円分のPねっと商品券を5年間給付します。)

**☆住宅リフォーム補助事業：1,018万円**

地域経済の活性化・住環境の質の向上・子育て世代への支援として、引き続き実施します。

**☆店舗新築等助成事業：500万円**

店舗を新築又は改装した場合に費用の1/2(上限100万円・下限10万円)を助成。商店等の活性化を促すため引き続き実施します。

**☆Pポイント事業：180万円**

町の健診、健康づくり、子育て教室、観光イベントスタッフ、生涯学習事業に参加することで、10ポイント付与します。また、やすらぎ園の利用、音楽堂、美術館への入場、農産物加工直売所、八峰の湯での利用支払い〔購入金額×1%〕でもポイント付与があります。

**☆憩うまちこうみ形成事業：1,458万円**

地方創生推進交付金を活用し、観光交流人口の増加等のため、企業へのマーケティング調査、モニターツアー、担い手育成等を実施します。

**☆観光交流拠点センター整備事業：1,339万円**

駐車場舗装及び物置設置工事を実施します。

**☆信州アフターデスティネーションキャンペーン事業：198万円**

前年度に引き続き、JR、県、市町村及び観光業者合同キャンペーン。白駒の池へのシャトルバス運行及び佐久穂町との合同観光キャンペーンを実施します。

**☆道路支障木伐採：400万円**

安全対策と景観整備のため、引き続き道路沿いの支障木を伐採します。

**☆道路橋梁費 道路改良舗装費：1億9,901万円**

本村橋・島沢橋の更新及び補修工事を実施します。

町道川久保八那池線災害防除に伴う設計委託をします。

引き続き町道新田小海原線(大畑地区)と町道土村相木線(親沢地区)の道路拡幅工事を実施します。

(教育費関係)

☆高校生等通学費補助事業：158万円

J R小海線、しなの鉄道を利用し通学する高校生等の通学費補助を行い、保護者の負担軽減を図ります。

(定期券購入費用の1/3補助)

☆通学路防犯カメラ設置事業1,000万円（新規）

児童生徒の通学路等の安全、犯罪抑止を図るため、防犯カメラを設置します。(10箇所)

☆奨学金返済支援補助事業：297万円（新規）

奨学金返済負担の軽減と医療、福祉人材の確保及び定住促進を図るため、奨学金返済支援補助を実施します。

☆小学校校舎改修事業：3,180万円

児童が安心して学校生活を送れるよう、老朽化した煙突の撤去、屋根・外壁の塗装工事を実施します。平成31年度まで3年計画で改修工事を進めます。

☆教育振興費

町費の講師・支援員の配置について引き続き

実施します。

新学習指導要領の英語教科化に対応し、英語専科講師を配置します。

外部アドバイザーによる授業の質の向上、地域と連携した学校づくりを進め、教育環境の充実、ふるさと教育の推進を図ります。

☆大洗町交流事業：112万円

大洗町との交流事業として小学6年生の臨海体験学習、熟年野球交流事業を引き続き行います。

☆ふるさと給食：98万円

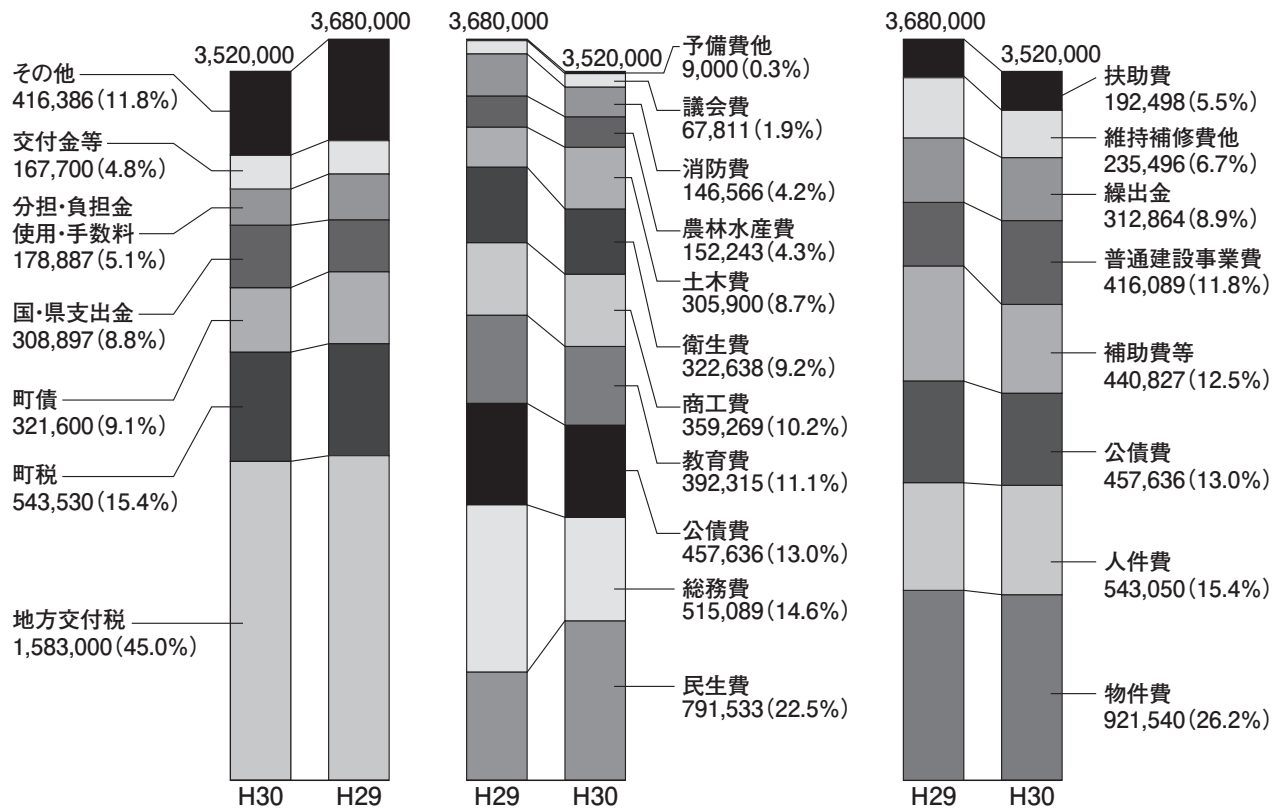
引き続き月に1回、地域食材を活用した「ふるさと給食」を実施し、地産地消による食育を図ります。食材費は全て町費で負担します。

☆スケートセンターリンク等修繕事業：2,985万円

施設オープンから24年経過のスケートセンターリンク等の修繕を引き続き実施します。平成31年度まで3年計画で修繕工事を進めます。

一般会計の歳入・歳出 予算状況

(単位:千円)



歳入

歳出

歳出(性質別)



# 引越しの際は、住所の異動手続を忘れずに

●住民票の住所の異動届（転出届・転入届・転居届など）は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続です。

これらの「住所」は最新のものにする必要があります。

※市町村窓口でマイナンバーカードのおもて面、通知カードのうら面に新しい住所を記入します。

●住民の皆様へ送付しているマイナンバーの「通知カード」

(おもて面)



●身分証明書となる「マイナンバーカード」

(個人番号カード)

(おもて面)

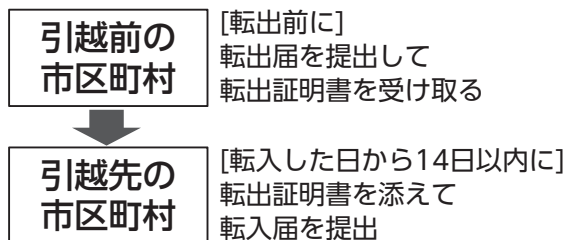


## 市区町村窓口での「正確な住所の届出」が必要です！ (法律上の義務です)

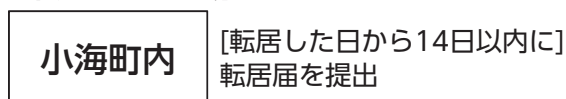
入学・就職・転勤等による引越しで、住所を異動される方は、

◆住民票異動の届出を。  
(転出届、転入届、転居届等)

◎他の市区町村に転出・転入される場合



◎転居される場合



◆マイナンバーの「通知カード」、  
「マイナンバーカード」(個人番号カード)、  
「住民基本台帳カード」をお持ち  
の方は、住所変更の届出もお忘れなく。

※詳しくは、小海町役場の  
窓口係 (☎92-2525) へ  
お問合せください。

(正当な理由がなく住民票の異動の届出をしない場合、  
5万円以下の過料に処されることがあります。)

## 平成30年度から65歳以上の方の介護保険料が変わります

平成30年度は、3年に一度の介護保険料の見直しの年度です。必要とされる介護保険サービスの量を適切に見込み、基準となる保険料額を決定し、所得段階に応じて保険料率が設定されます。

今回の増額要因としては第1号被保険者負担割合が22%から23%へ引き上げられたことや、こうみの里増床による介護サービス利用量の増加等があげられます。

所得段階	対象者	保険料率	改正後保険料額 (年額)	改正前 保険料額	保険料 比較	
第1段階	世帯全員が住民税非課税	・ かつ前年の公的年金収入額と合計所得金額の合計額が年80万円以下の方 ・ 生活保護受給者 ・ 住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者	基準額×0.5  (H30:×0.45へ軽減) (H31:×0.45へ軽減)	34,400円  (H30:30,900円) (H31:30,900円)	26,900円  4,000円増	
第2段階		・ かつ前年の公的年金収入額と合計所得金額の合計額が年80万円超120万円以下の方	基準額×0.75	51,600円	44,800円	6,800円増
第3段階		・ かつ前年の公的年金収入額と合計所得金額の合計額が年120万円超の方	基準額×0.75	51,600円	44,800円	
第4段階	世帯本人は住民税非課税だが、世帯に住民税課税者がいる	・ かつ前年の公的年金収入額と合計所得金額の合計額が年80万円以下の方	基準額×0.88	60,500円	52,600円	7,900円増
第5段階		・ かつ前年の公的年金収入額と合計所得金額の合計額が年80万円超の方	基準額	68,800円	59,800円	9,000円増
第6段階	本人が住民税課税	・ かつ前年の合計所得金額が年120万円未満の方	基準額×1.2	82,500円	71,700円	10,800円増
第7段階		・ かつ前年の合計所得金額が年120万円以上200万円未満の方	基準額×1.3	89,400円	77,700円	11,700円増
第8段階		・ かつ前年の合計所得金額が年200万円以上300万円未満の方	基準額×1.5	103,200円	89,700円	13,500円増
第9段階		・ かつ前年の合計所得金額が年300万円以上の方	基準額×1.7	116,900円	101,600円	15,300円増



# 奨学金返済の軽減と小海町への定住を支援します

## 1 奨学金返済支援補助金制度が始まります

◆対象者・・・下記の条件を全て満たす人（公務員は補助対象外です）

- ① 奨学金の貸与を受け、現に返済している者
- ② 申請時に40歳以下で小海町に居住している者
- ③ 佐久広域管内で就業している者（自ら事業を営む者を含む）
- ④ 町税等を滞納していない世帯に属する者
- ⑤ 町の移住定住促進等の補助金の給付を受けていない者

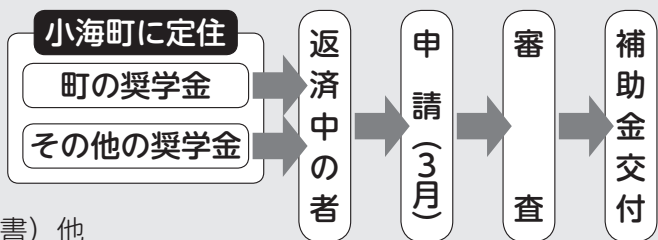
◆補助金の内容・・・返済した金額に応じて補助金を交付します

《一般》	補助率1/2	上限額：15万/年
	補助率2/3	上限額：20万/年（小海町の事業所にお勤めの方）
《医療・介護》	補助率3/4	上限額：22.5万/年（看護師、保健師、介護福祉士）

（例）4年制大学で小海町の奨学金を月5万円の貸与を受けていた場合、一般の補助率1/2のケースで最大120万円の補助を受けることができます。

◆申請に必要な書類・・・申請は毎年3月です

- 1. 補助金交付申請書
- 2. 奨学金等の貸与を証する書類の写し
- 3. 返済額を証する書類の写し
- 4. 奨学金の返済計画を確認できる書類の写し
- 5. 就労証明書等
- 6. その他（確定申告等の写し、登記事項証明書）他



## 2 雇用定住促進助成事業を拡充します

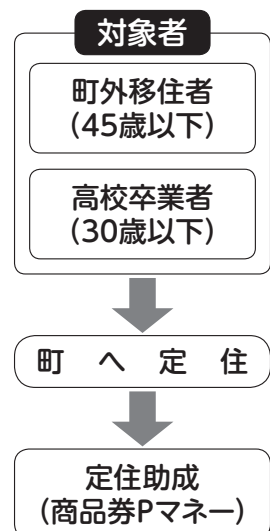
◆助成の内容

- ・対象者に毎月10,000円の商品券（Pマネー）を交付
- ・交付期間は 5年間、最大60万円分の助成が受けられます

◆対象者（公務員は助成対象外です）（どちらかに該当する方を対象とします）

- ① 45歳以下の者で、2年以上町外に居住、就職等により小海町内に移住した者
- ② 小海町に在住し、高校を卒業して就業した者で申請時に30歳以下の者

- \* 下線部分が30年4月から拡充されます
- \* 就業は町内外のどの事業所でも対象となります。農業、商店等の後継者は必ず雇用契約を結んでください
- \* 申請については、転入時や高校等を卒業の際にご相談ください



お問合せ 《奨学金返済補助金》 小海町教育委員会 TEL0267-92-4391  
 《雇用定住促進助成金》 小海町役場 産業建設課 TEL0267-92-2525

## 町税等の期限内納付のお願い・口座振替のおすすめ

### 税金等の納付忘れはございませんか？

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

また、窓口納付の方は、便利な口座振替のご利用をおすすめします。

ご希望の方は、役場にありますが「町税等口座振替依頼書」をご記入・押印のうえ、役場または金融機関にご提出ください。口座登録をしていただいた税金については、納付月の26日（土日祝日の場合は、翌平日）に振替えます。

平成30年度から口座振替をご利用になる方は、4月末までにお手続きをお願いします。

## 不動産取得税についてのお知らせ

不動産取得税は、不動産（土地・家屋）を取得したときに、取得した方に納めていただく税金（県税）です。

土地や家屋を購入された場合などは、所有権移転登記の概ね3カ月後に、納税通知書を送付しますので、納税をお願いします。

住宅等を新築された場合は、通常、新築された翌年8月に納税通知書をお送りします。（特例控除のため免税点に達し納税通知書が送付されない場合もあります。）

また、不動産を取得した場合は、不動産取得申告書の提出をお願いします。

お問い合わせ 東信県税事務所課税第二係 TEL 0267-63-3138

## 国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入されている方の 人間ドック・脳ドック補助金の補助額変更について

現在、町では国民健康保険被保険者、小海町に住所がある後期高齢者医療保険被保険者の方が受けた人間ドック・脳ドックに対して、上限25,000円の補助をしています。平成30年4月1日以降に受けた人間ドック・脳ドックに対しては、上限30,000円の補助となります。（平成30年3月31日までに受けた分については上限25,000円）

医療機関の指定はありませんので、領収書を添え、町民課社会福祉係まで申請してください。



## 地域おこし企業人のご紹介



2月より地域おこし企業人として着任いたしました、小松瑞季と申します。小海町では町の素材を生かした地域活性化事業である「憩うまちこうみ事業」を主として担当させていただきます。

派遣元である株式会社さとゆめでは、地域活性のためのイベントの企画・運営や、商品開発、海外販路開拓などを担当していました。

佐久市布施（旧望月町）の高原野菜農家の生まれで、高校までこの地域で育ちました。いつか長野に帰って働きたいという気持ちが強かったので、小海町に受け入れていただき、本当にうれしく思っています。

町のことなど、まだまだ勉強不足な部分が多くありますので、いろいろと教えていただければと思います。どうぞよろしく申し上げます。

※地域おこし企業人とは地方公共団体（小海町）が、民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらうプログラムです。



# 親沢三番叟・川平鹿舞

(おやざわさんばそう・かわだいらししまい)

親沢・川平地区の春祭りに、親沢諏訪神社境内にある舞台で行われます。

約300年以上昔から、1年たりとも休むことなく演舞奉納されている、天下太平と五穀豊穡を祈念する農業祭事です。人形を使う三番叟は全国的にも珍しいとされています。(毎年4月第2日曜日開催)

開催日	平成30年4月8日(日)
場所	親沢諏訪神社境内
時間	13:00 川平鹿舞(東舞台) 14:30頃 親沢三番叟(西舞台)

お問い合わせ：産業建設課 Tel 92-2525

コッパ・ディ小海実行委員会から

## 第28回 コッパ・ディ小海 開催のお知らせ

小海町の春の風物詩となりました、世界的にも珍しいクラシックカーが集まるイベント、コッパ・ディ小海が4月14日(土)・15日(日)の両日、小海リエックスホテルを主会場に開催されます。

両日とも8時30分から車輛展示が行われ、10時00分から車輛紹介があり

ラリーがスタートします。大勢の皆様のお越しをお待ちしております。

詳しくは、産業建設課 Tel92-2525まで

お問い合わせください。 第27回 開催の様子



### 観光交流拠点センター「レストハウスふるさと」指定管理者が決定しました

観光振興による交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、改築工事を実施していました「レストハウスふるさと」が平成30年4月下旬にオープンするに伴い、管理運営について、民間の能力を活用して利用者に対するサービスの向上と経費の節減等を図るため、小海町公の施設における指定管理者の指定に関する条例第3号の規定に基づき指定管理者を募集した結果、平成30年2月9日の小海町議会臨時会で指定管理者が決定しました。

住所：小海町大字小海3130-7 会社名：有限会社 ホソヤ 代表者：代表取締役 細谷 満

### こうみのみらい応援プロジェクト

～P-ねっとは小海の未来を応援します～

日頃、こうみP-ねっと協同組合に格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

お客様のお手元にあるP-シールが台紙の規定数に達していない(台紙が全部うまらない)端数のシールを各加盟店にご提供ください。

組合では、地域の子ども達を応援するため、端数のP-シールを組合でまとめ、助成を加えて子ども達を応援する物品等の提供に使わせていただきます。

ご提供していただいた皆様にはお楽しみ抽選会を実施して、当選した方にはP-マネー(商品券)を差し上げます。

尚、端数P-シールは、3月1日から4月30日まで各加盟店または商工会で受付ておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

P-シールに関するお問い合わせは 小海町商工会内  
こうみP-ねっと協同組合事務局 Tel 92-2397

## くらかけまめ おいしい鞍掛豆でつくりました

### くらかけ黒納豆

小海町産くらかけ豆を伝統的な製法の工場で納豆に仕上げました。くらかけ豆は緑部分の色が退色し、ほぼ黒い納豆になります。

ほのかな海苔の風味や、豆の甘さをお楽しみください。小海町農産物加工直売所で好評発売中です。

### くらかけ豆納豆（要冷蔵）

内容量：45g×2パック入り ￥150（税込）

※タレ・カラシ等は付属しておりません。  
お好みの味付けでお召し上がりください。



## バレンタイン直前 お菓子作り体験会を開催しました



小海町農産物加工直売所（プチマルシェこうみ）では、バレンタイン直前企画として2月12日(月)、親子で行うお菓子作り教室を開催しました。

先生の丁寧な指導のもと、参加者の皆様とても楽しんでお菓子作りに励んでいました。完成したお菓子は、その後、カフェスペースで試食しました。今回のイベントの写真は直売所のカフェコーナーに展示しております。



毎月10・20・30日は「まめの日」として、豆製品をお買い上げの方に粗品をプレゼントしています。

## 夏はくさい適正生産の継続で所得確保を

夏はくさい（7月～9月）は、長野県産のシェアが極めて高い野菜ですが、主な需要である漬物消費量の減少により、7月期（7/1～8/10）を中心に価格が低落する恐れがあります。

これまで5年間、生産者の皆様には、需要に見合った生産量となるよう「適正生産」に取り組んでいただきました。

しかし、依然として漬物需要には大きな変化が見られず、また、ひとたび市場への供給が過剰になれば、価格が大幅に低落する傾向にあり、安定的に所得を確保するためには、「適正生産」に継続して取り組むことが必要です。

生産者の皆様一人ひとりの適正生産の取り組みが、安定した価格形成につながります。

本年産においても、7月（7/1～8/10）出荷が、需要に見合った適正量となるよう、引き続きお取り組みをお願いします。

なお、実際の作付計画や代替品目等についての御相談は、JA長野八ヶ岳または佐久農業改良普及センターまでお願いします。



# くらしの情報



## 小海町インフォメーション

### 生ゴミ処理機 補助金制度の活用を

小海町では、生ゴミ処理機購入金額の三分の二を補助します。限度額は十万円です。なお、コンポスト・ボカシ容器は、限度額が四千円になります。

補助制度を使い、生ゴミはできるだけ各家庭で処理をして、生ゴミの減量にご協力ください。

詳しいことは、役場町民課 生活環境係（電話・九二二五二五）までお問い合わせください。

### 人事院・国税庁から 平成三十年度国税専門 官採用試験のお知らせ

人事院・国税庁では、国税局や税務署で税のスペシャリストとして働く国税専門官（国家公務員）を募集します。

#### 【受験資格】

- 昭和六十三年四月二日～平成九年四月一日生まれの者
- 平成九年四月二日以降生まれの者で次に掲げる者
- 大学を卒業した者及び

平成三十一年三月までに大学を卒業する見込みの者

(2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

#### 【申込み方法】

原則、インターネット申込みとします。次のアドレスへアクセスし、説明に従って入力してください。

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

#### 【申込み受付期間】

平成三十年三月三十日(金) 午前九時～四月十一日(水)

#### 【受信有効】

#### 【お問合せ先】

○インターネット申込みに関する問合せ  
人事院人材局試験課  
電話：〇三―三五八一―五三― 内線二三三二  
○上記以外の問合せ  
関東信越国税局人事第二課試験係 電話：〇四八―六〇〇―三三一一 内線二〇九七

### 「はしご付き消防自動車」の点検実施について

佐久広域消防本部に配備されている「はしご付き消防自動車」は、主に佐久広



域管内四階建て以上の中高層建築物（約三百棟）災害を対象とし、消火・人命救助出勤等に備え導入されてから十年が経ちました。

今後、「はしご付き消防自動車」を安全に使用するにあたり、「重大事故につながる不具合」の未然防止には、メーカーの専門技術者による分解・点検整備、老朽化及び劣化した部品交換が必要になります。

道路運送車両法で義務付けられている安全基準の適合状態を維持するため、製造メーカーに車両ドック入りし専門技術者による検査と整備を受けますので長期間に渡り運用停止となります。

「命を救う車のいのちの点検」にご理解をよろしく願います。

## 小海町交通安全協会 フォトニュース

小海町交通安全協会では、1月にトリアスロンの交通整理、2月に小海町健康福祉まつりの駐車場整理を行いました。来場者の皆様、交通安全へのご協力ありがとうございました。

4月6日(金)～15日(日)の間は、「春の全国交通安全運動」の期間となります。運転手の皆さんは安全運転を、歩行者の皆さんは無理な横断はせず、夜間は反射材や目立つ服装を身につけ、自分のことだけでなく、相手のことを思いやった交通安全を心がけましょう。

年度末、年度初めは忙しく、心にゆとりがなかなか持てない季節でもあります。出かける前に一度、自分の運転等を見直してみましょう。



- ◆点検期間・平成三十年四月中旬から平成三十年七月三十一日まで
- ◆不在時の対応・点検期間中の対応は状況に応じ「上田地域広域連合消防本部」のはしご車出動を要請します。
- ◆その他・ご不明な点はTEL 〇二六七―六四―〇一一九（佐久広域連合消防本部 警防課へお訪ねください。）

# 子育て支援だより

## 子ども探検隊

## ソリ・ソリ・ソリあそび!

2月10日(土)に、じろ倶楽部委託事業『子ども探検隊』が行われました。今回はリエックスのゴルフ場をお借りして「ソリアそび」をしました。暖かな日差しの中、何度も上り下りしながら汗だくで楽しみました。まるでオリンピック選手のようながんばりでした!



## 4月の子育て支援教室

### 子育て支援センター事業

#### ★おもちゃランド

・ 4月12日(休) 10時～ 「はじめまして」

#### ★パパ・ママ カンガルー広場

・ 4月26日(休) 10時～ 「クッキング」



### 児童館事業

#### ★子ども教室

・ 4月11日(休) 放課後～

「オリエンテーション～児童館の使い方とお約束」

### 結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

#### ◆白樺結婚相談(小海町・佐久穂町・南相木村・北相木村)

・ 4月15日(日) 13時～16時

佐久穂町老人福祉センター「こまどり」にて

#### ◇小海町結婚相談 ※ご本人でもご家族でも結構です。

月～金曜日の8時30分～19時まで、小海なかよし児童館にて受付しております。お気軽にご相談ください。

### 小海保育所

### 平成30年度入園式

日時 4月4日(休)

受付 9時～

開式 9時30分～

場所 小海保育所

お問い合わせ 小海保育所

TEL: 92-2351



お問い合わせ 小海なかよし児童館 92-2580



# 平成30年度 小海町子育て支援事業

乳幼児親子を対象に、毎月「子育て支援事業」を午前10時～11時30分まで小海児童館で開催しています。

おもちゃランド	乳幼児親子を対象に親子と一緒に活動し、親子のふれあいや遊びを中心とした活動を開催。
パパママカンガルーひろば	乳幼児の保護者を対象にリフレッシュをしたり、交流をしたり、子育てを楽しむ活動を開催。
はぐくみサロン	保健係主催の子育ての学習教室。



平成30年度の事業内容は、下記の通りです。お気軽にお出かけ下さい。



月	日	事業名	内容	場所	月	日	事業名	内容	場所
4	12(木)	おもちゃランド	はじめまして	小海児童館	10	11(木)	パパママ・カンガルーひろば	冬物交換会	小海児童館
	26(木)	パパママ・カンガルーひろば	クッキング①			1(木)	パパママ・カンガルーひろば	アクティブにいこう!②	
5	10(木)	おもちゃランド	お散歩	↓	11	15(木)	おもちゃランド	やきいも会	
	17(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ①			22(木)	はぐくみサロン		
	24(木)	はぐくみサロン				29(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ②	
6	7(木)	おもちゃランド	保育園へ行こう	小海保育所	12	13(木)	おもちゃランド	クリスマス会	
	24(日)	子育てフェスタ	みんな集まれ! 子育てフェスタ	小海児童館		17(木)	パパママ・カンガルーひろば	まる得ママ会②	
7	5(木)	パパママ・カンガルーひろば	アクティブにいこう!①		1	24(木)	はぐくみサロン		
	19(木)	はぐくみサロン	助産師さんの命のお話			31(木)	おもちゃランド	豆まき	
	24(木)	おもちゃランド	水あそび			7(木)	パパママ・カンガルーひろば	クッキング②	
8	23(木)	おもちゃランド	ピクニック		2	21(木)	おもちゃランド	こねこねあそび	
9	6(木)	パパママ・カンガルーひろば	まる得ママ会①			28(木)	はぐくみサロン	お口の健康	
	13(木)	おもちゃランド	運動会ごっこ	↓	3	7(木)	おもちゃランド	大きくなったね	
	20(木)	はぐくみサロン							
	29(土)	おもちゃランド	運動会へ行こう			小海保育所			

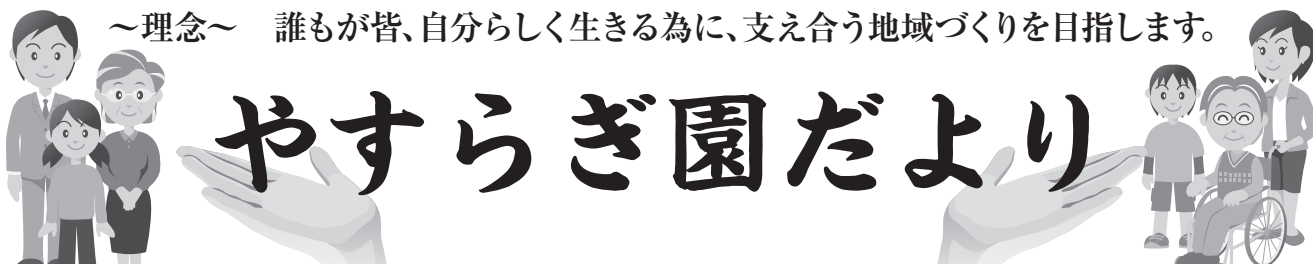
※都合により日程等変更がある場合もあります。防災無線などでご確認ください。



## 児童館開館時間

	小海なかよし児童館		子育て支援センター
平	○8:30～17:00 児童館事業(遊び、自主活動)		○8:30～13:30 子育ての広場(未就園児対象) 交流、教室、相談、情報提供等
日	○13:30～17:00 放課後支援事業(子ども教室他)		
土曜	○8:30～17:00 児童館事業	○9:30～12:00 土曜子ども教室	
休長 假期	○8:30～17:00 児童館事業(遊び、自主活動、宿題)		
	○17:00～19:00 放課後児童クラブ		
祝日 日曜	○8:30～ イベント:元気な小海っ子、子ども探検隊、子育てフェスタ等		

※7:30～開館時間まで小海保育所をご利用いただけます。



～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します。

# やすらぎ園だより

No.160

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

## 第34回 小海町健康福祉まつり

熊本復興支援物産展・茨城県大洗町友好都市協定物産展  
フードドライブ・フリーマーケット・一元玉募金

### ご協力ありがとうございました

熊本義援金	53,777円	フリーマーケット	33,319円
フードドライブ	159品	一元玉募金	16,267円

2月18日(日)、小海町総合センターにおいて、第34回小海町健康福祉まつりが開催されました。雪が心配されましたが当日はとても良い天気にも恵まれ、大勢の参加者で賑わいました。

ゲートボール場では熊本復興支援物産展と大洗町友好都市物産展の他、多くの団体のフリーマーケット、紙芝居の上演など行われ大賑わいでした。ボランティア連絡協議会では各登録グループの活動内容を紹介するチラシを配布し、活動を広める良い機会となりました。



また、フードドライブでは多くの方にご協力いただき、159品寄付していただきました。これは、自立相談支援機関長野県・佐久市生活就労支援センター「まいさぼ佐久」を通じ、佐久地域の食料を必要としている方々に届けていただきました。これからもこの活動にご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

今年度は初めて社協のステージ発表も行いました。「社協ってどんな所?」と題し、各事業所の事業内容を紹介しました。



物産展の収益と、フリーマーケットでの寄付金の一部は義援金として日本赤十字社を通じ、被災地に送らせていただきました。また、一元玉募金とフリーマーケットの寄付金の一部は社協福祉資金として地域福祉のために使わせていただきます。

本年も多くの皆様にご協力いただきました。皆さまの善意に感謝いたします。

有難うございました。

# ボランティア講座を行いました

1月20日(土)に「地域の支え合い、助け合い 災害に強いまちづくり」講座が行われ、55名の方が参加されました。その時に頂いた皆さまからの感想を報告させていただきます。また、皆さまのご意見をもとに、これからの地域福祉活動に反映させていきたいと思っております。

## 講座内容

- ①地域の支え合い、助け合い 災害に強いまちづくり (災害時住民支え合いマップについて)
- ②高齢者行方不明時見守り支援「ここよネット」

## 今後につなげたい点

- ・ 地区で、区長はじめ三役の皆さんとマップ作りをしたい。
- ・ 自主防災組織世帯台帳の作成・見直ししていきたい。
- ・ 地域の住民の顔が分かり、普段の生活が見えるようになるにはどうしたらよいか考えたい。
- ・ 隣組別に話し合いを持って、きめ細かに行いたい。

ご参加して頂いた皆さま、  
有難うございました。

地域のつながり支え合いの大切さ、近所付き合いの必要性を痛感した

マップ作り等に町・社協に音頭を取ってほしい

## 感想

地域の力を発揮して、これからの生活に生かし繋げていく事が必要

地域住民の顔が見える事が大事、でも接点がないと接する事が難しい



外出支援	.....	3件
家事援助	.....	7件
草刈・木の剪定	.....	19件
雪かき	.....	5件
その他	.....	9件
計	.....	43件

## 会員募集中

## つながり隊 会員数

利用会員	55名
協力会員	40名
運営委員	12名

平成29年度のつながり隊は、家の中で長年使っていない道具や衣類などを処分したいという依頼が目立ちました。他には、買い物などの外出の付き添い、灯油入れや、窓拭きなどの「ちょっとした」家事援助。自分では出来なくなってきた庭の草刈りや木の剪定などが、主な依頼内容でした。協力会員だけでは難しい内容は、業者の方に相談しながら一緒に解決しています。また、雪かきは地区の役員の方にも相談して地区でも一緒に考えて頂いています。

つながり隊に興味のある方は、小海町社会福祉協議会Tel 92-4107まで連絡をお願い致します。

小海町つながり隊活動報告 (二月末現在)





# 「岸田夏子展」開催!

美術館では、四月七日から「岸田夏子展―生命・刻ソレハ夢―」を開催します。

岸田夏子氏は、一九四〇年和歌山県に生まれ、六三年東京芸術大学絵画科油絵専攻(林武教室)卒業後、同大学院(脇田和教室)を修了。八四年東京銀座の資生堂ギャラリーから始まり、二〇〇五年には日・EU市民交流年のイベントのひとつとしてベルギーにて個展を開催するなど国内外で作品を発表してきました。洋画家・岸田劉生氏は祖父であり、「麗子像」はあまりにも有名ですが、夏子氏は劉生氏が描かなかつ

た大人の母・麗子を描いています。また、山梨県清春の桜を繰り返し描き、多くの大作を発表しています。本展では、人物、風景、静物、桜そして、精神世界を探求した作品まで、岸田夏子氏の画業を代表作で振り返ります。尚、開催初日の午後二時より作家本人による作品解説があります。



「月に舞う」1997年、油彩、120号

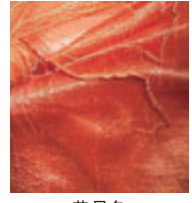
## フォトニュース



3月15日小海中学校の卒業式が行われ、在校生、保護者の方が見守る中卒業生66名が旅立ちました



3月17日小海小学校の卒業式が行われ、新しい制服を身にまとった卒業生35名に卒業証書が授与されました



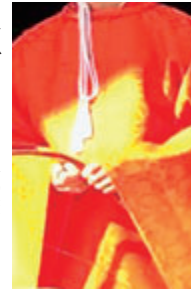
黄丹色

赤味を強めて表現しました。黄丹は黄檗きほどの下染めに蘇芳を重ねて少し黄味を強めた赤黄色の表現となりました。このように伝統的な行事からヒントを得て、伝統的な色の再現に挑戦するのも興味深いものでした。

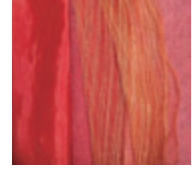
## 小海の植物 染めごよみ (48)

文・写真/四反田 有弘  
「草木染の会」主宰 森林インストラクター

平安朝の伝統色  
一月京都鞍馬寺では節分追雛式(せつぶんついなし)



きが行われ、厄除け・招福を祈願します。節分追雛式は平安時代の宮中行事・追雛(ついな)の事で、鬼払いの儀式(現在の節分の豆まきにつながっています)ですが、黄金四つ目の面を付けた方相氏(ほうそうし)鬼役)と共に平安王朝絵巻の彩り華やかな装束が参加者を飾ります。偶々、この鞍馬寺追雛式に招かれた方が身に付けられた赤装束姿の写真を送ってこれらで、この装束の色はどういうものかとの問い掛けがありました。平安装束とは皇族、貴族に限られた公式衣装で色も高位の色が使われています。中国では「天子は赤黄、まさに太陽が南に高く昇り、輝くように光り照らす色を着用する」とあり、皇帝の象徴としてこれを禁色とした。我が国もそれに倣って櫛の黄と蘇芳の赤を掛け合わせて染めた赤黄色を「黄櫛染(こうじぞうぜん)」とした。次いで「黄丹おうに」がある。これも親王や皇族に限られた高位の色とされている。紅花と櫛子を掛け合わせて染めた黄色味の強い赤黄色である。このように京都の伝統的な行事には、古式ゆかしく平安時代の彩りを今に伝えているものと思えます。私たちの教室でも、こうした事に思いを馳せながら「黄櫛染」と「黄丹」の色再現に挑戦しました。黄櫛染には印度茜を二度染重ねて十分に赤を出してから櫛子(くちなし)で黄色を重ね少し



黄櫛色

人の衣服の色である。現在でも皇太子の公式